

関西広域連合構成府県・市政記者クラブ配布

資 料 提 供			
月日	発表者	問合せ先	
		電話番号	担当者
平成29年11月30日（木） 午後2時	関西広域連合本部事務局企画課	06-4803-5587	坂田・福田

関西広域連合設立7周年を迎えて

関西広域連合が平成29年12月1日で設立7周年を迎えるにあたり、本日、別添のとおり
関西広域連合長のコメントを発表しました。

連合長関西広域連合設立 7 周年を迎えて

関西の復権と創造を目指し、「地方分権改革の実現」、「関西における広域行政の展開」、「国からの事務権限の移譲の受け皿づくり」を掲げて、平成 22 年 12 月に設立した関西広域連合は 7 年を迎えました。

今年 3 月には、第 3 期広域計画（平成 29 年度～平成 31 年度）を策定し、新たなステージの取組をスタートさせています。「国土の双眼構造を実現し、分権型社会を先導する関西」「個性や強みを活かして、人の環流を生み出し、地域全体が発展する関西」「アジアのハブ機能を担う新首都・関西」という、関西が目指すべき将来像を踏まえ、関係府県市とともに取り組んでいます。

その一つが、スポーツ等の世界的ビッグイベントを見据えた関西の活性化です。そのためには、関西の特色とも言える「官民連携」での積極的な取組が不可欠です。今年は、広域連携DMO「関西観光本部」をオール関西で設立しました。関西経済連合会とともに「ワールドマスタースゲームズ 2021 関西」のPRや生涯スポーツの振興を担うタスクフォースも設置しました。この他、「2025 国際博覧会」の大阪・関西への誘致など、官民の力を結集した様々な取組を展開し関西の元気を創出します。

もう一つは、女性活躍社会の実現です。関西全体で女性活躍に向けた機運醸成、意識啓発等に取り組むため、「女性活躍推進会議（仮称）」を設置します。経済団体や地域団体との連携のもと、「働く女性が日本で最も活躍できる地域・関西」を目指します。

また、関西広域連合の今後のあり方の検討や、第 3 期広域計画のフォローアップなど、さらなる飛躍に向けた議論も始まっています。

これからも、関西は一つ、関西は一つ一つ、この理念のもと、それぞれの地域の多様性を生かしながら、「活力ある関西の創造」に関係府県市一体で取り組んでいきます。

平成 29 年 12 月 1 日

関西広域連合長(兵庫県知事) 井戸 敏三